

平成28年度 越前市福祉フェスタ



～第11回越前市社会福祉大会・ボランティアの集い～

子どもから高齢者まで広く市民の参加を得て福祉意識の高揚を図り、多年にわたり、本市の社会福祉の向上のために貢献された方々を表彰し、敬意を表するとともに、ボランティア活動についての理解と関心を深めていただき、地域福祉のさらなる充実と発展を期して、越前市福祉フェスタを開催します。

と き 平成28年9月24日（土）
ところ 越前市文化センター
共 催 越 前 市
越前市教育委員会
社会福祉法人越前市社会福祉協議会
越前市ボランティアセンター

わたしたちの誓い

越前市民憲章

- わたしたちは、恵まれた自然と輝かしい伝統に
はぐくまれた越前市民です。
この郷土を愛し、心と力をあわせ、なおいつそ
の発展をめざすため、次のことを誓います。
- 一 わたしたちは、日野の峰のように、
高い理想をいただき、豊かな未来をきずきます。
 - 一 わたしたちは、日野の流れのように、
うるおいと安らぎのある環境をつくります。
 - 一 わたしたちは、桜の木のように、
力強くすこやかに成長します。
 - 一 わたしたちは、菊の花のように、
やさしさと思いやりをもって助けあいます。
 - 一 わたしたちは、国府の文化と匠の技を生かし、
学びの輪をひろげ、世界にはばたきます。

《 日 程 》

●大ホールでの催し (13:30～16:00)

【第11回越前市社会福祉大会】

- | | |
|-------------------------|--|
| 1. 式典 | 13:30 |
| (1) 越前市民憲章〔わたしたちの誓い〕 唱和 | |
| (2) あいさつ | 越前市長 奈良 俊幸
越前市社会福祉協議会会長 織田 桂藏 |
| (3) 表彰 | 越前市社会福祉協議会会長表彰 |
| (4) 来賓祝辞 | 福井県社会福祉協議会会長 清川 忠様
越前市議会議長 城戸 茂夫様 |
| 2. アトラクション | 健康お笑いミニライブ (越前市健康 21PR 大使) 14:00
国高保育園児による和太鼓演奏 |
| 3. 記念映画 | 「徘徊ママリン 87歳の夏」 14:40～16:00 |

●小ホール、ホワイエ、玄関前広場等での催し (10:30～15:00)

【ボランティアの集い】

◎小ホール・ホワイエ・玄関前広場での催し (10:30～12:30)

- ボランティアグループ活動発表、グループ紹介コーナー
- ボランティア体験スタンプラリー

◎ホワイエ・玄関前広場での催し (10:30～15:00)

- 障がい者就労支援事業所等の活動紹介パネル展示・製作物の販売等
 - ・南越特別支援学校
 - ・サニーワークホーム
 - ・ワークホームそら
 - ・障がい者支援センターひまわり
 - ・ぴーぷるファン
 - ・総合福祉支援事業所わかたけ
 - ・たけふ福祉工場
 - ・株式会社ウェルファーム
- 共同募金、災害義援金 (熊本地震・大分地震、北海道台風・岩手県台風) 受付コーナー
- ボランティアカフェ (模擬店)
- ボランティアセンター相談窓口、キッズコーナー
- 各種展示コーナー【坂口小学校、武生第三中学校、フォトモザイク、福祉・介護のお仕事PR隊、平成30年福井しあわせ元気国体・大会PR等】

◎「障害者110番」地区相談会 (管理棟3階相談室、13:00～15:00)

☆☆記念映画☆☆

「徘徊ママリン 87歳の夏」(字幕付き)

大阪の大都会のど真ん中にちょっと訳ありの母娘が住んでいる。認知症の母とその娘、そして周囲の人々の姿を描いたドキュメンタリー作品。

母娘のズレまくりの掛け合いに思わず大爆笑！



*** 福祉フェスタ出演者の紹介 ***

★越前市健康 21 PR 大使★



◆飯めしあがれこにお◆

生年月日：1989年12月4日
 身長/体重：168cm / 88kg
 出身地：福井県おおい町
 出身：NSC 31期生
 特技：飯を装うこと
 (炭水化物摂り過ぎで痛風)



◆クレヨンいとう◆

生年月日：1982年10月29日
 身長/体重：178cm / 72kg
 出身地：福井県永平寺町
 出身：NSC 24期生
 特技：雑学、ボイストラン
 ベット、ものまね

★国高保育園 国高わんぱく太鼓★

夏祭りに向けて和太鼓に挑戦しました。

「すっとな、すっとな」とリズムを覚え、初めて太鼓をたたいた時の「ドン」と響きわたる太鼓の音に、子ども達は驚きと喜びでいっぱいでした。

太鼓をたたく嬉しさから、こんどはみんなで音を合わせようと挑戦。初めは合わせるのが難しかったのですが、「心はひとつ」を合言葉に、みんなで取り組み太鼓をたたくことを楽しんできました。

さくら組心をひとつに太鼓の音を響かせます。

*** 平成27年度 福祉教育推進事業実施校の紹介 ***

★坂口小学校★

坂口小学校では、地域のお年寄りと一緒にもち米づくりをしています。昔ながらの農法で共同作業をしていると、自然豊かな坂口地区のよさをいっぱい教えてもらうことができます。収穫した米を使ったもちつき大会は、毎年恒例のお楽しみになっています。また、敬老会を兼ねた学習発表会にご招待して、一緒に歌ったり発表を見ていただいたりもしています。

南越特別支援学校の友達との居留地交流では、運動あそびやものづくり、給食やそうじなどを一緒にしています。交流を重ねる内に友達の得意なことやしたいことが分かるようになりました。学期に1回の交流会はいつも待ち遠しく感じられます。

これからもいろいろな人との交流活動を通して、相手を思いやる子、自分から積極的に関わりを持つ子になっていきたいと思ひます。

★武生第三中学校★

武生第三中学校では、長年福祉教育の一環として、ボランティア活動を通して心の教育と命の教育を行っています。6月14日には「三世代交流村国山・日野川清掃ボランティア」を行い、地域に役立つことの喜びや、地域の方と触れ合うことの楽しさを体験しました。11月3日には「菊花マラソン」において、視覚障がいのあるランナーさんの伴走や身の回りのサポート、沿道での応援、運営面でのお手伝いの活動を学校をあげて行いました。その中で、学校以外のいろいろな方とのかかわりの中から多くのことを学びました。この二つの活動を含め、一年間のボランティア活動を写真と感想や紹介文で報告します。